

コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を導入した学校です。「学校運営協議会」は、保護者や地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むことができる仕組みです。

結城特別支援学校では、令和6年度よりコミュニティ・スクールが始動しました。

本校のテーマ

つながろう、広げよう、地域と学校
～授業づくり・地域づくり・社会づくり～

<小学部> 地域の団体との授業づくり

<中学部> 地域の方と協働した活動と地域貢献の充実

<高等部> 地域と共に学び合う社会貢献意識の醸成

第1回学校運営協議会 小学部グループ協議発表の様子



第1回学校運営協議会 中学部グループ協議発表の様子



第1回学校運営協議会 高等部グループ協議発表の様子



学部	協議内容・キーワード等
<p>小学部</p>	<p>「授業内容と連携した地域や団体の活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語と読み聞かせ、音楽や行事とお囃子の団体、体育とエアロビックなど、授業での活用 ・地域の人材や団体の発見、掘り起こしをどのように行うか <p><話し合われた内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・結城市内のボランティア団体などは以前に比べて減っているのではないか ・年間活動計画で計画された中で、できることから行えるとよいのではないか ・回数は各学年で調整　・まずは結城市内からいずれ学区内の地域に広がることも
<p>中学部</p>	<p>「身近な地域を知る」ことから働くことにつなげる　～今年度はベースづくり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動(ごみ拾い)をとおして地域を知る(歩く・拾うだけでなくカタチにする) ・作業学習の中で、地域にサポートしてもらい中学部の取組を知ってもらう <p><話し合われた内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な施設見学の活用を　・「町おこし」で地域とつながるお手伝いが可能 <p style="text-align: right;">相互理解</p>
<p>高等部</p>	<p><話し合われた内容>　「学校と地域の協働について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりがある生徒が多い。デュアル実習や就労後の様子を見ても成長を感じている。 ・地域の課題(人材不足や高齢化など)の解決にゆくゆくつなげられるような活動がないか。 ・例えば地域のごみ拾い活動などにも近隣企業が参加し、一緒に活動するのもよいのでは。 ・活動を発信することも大切。(市の広報、イベントでのPRなど)

次回は11月25日（月）

6月6日(木)に行われた第1回目学校運営協議会では、最初に学校長からランドデザインと学校経営計画の説明がありました。本校の教育目標を実現するために、学校テーマを掲げ、地域の方たちと一緒に考えて充実した教育活動が行えるようにコミュニティ・スクールがスタートしました。

地域の皆さんと協議を重ね、振り返り、評価を繰り返しながら、進めていきます。